

平成10年3月期 決算短信



平成10年4月27日

会社名 ヤフー株式会社
 コード番号 4689
 本社所在地 東京都中央区日本橋箱崎町24番1号
 問い合わせ先 責任者役職名 取締役管理部長
 氏名 梶川 朗
 決算取締役会 平成10年4月27日
 配当支払開始日 平成 - 年 - 月 - 日
 連結決算の有無 有 (無)

TEL (03) 5642-8028
 定時株主総会開催日 平成10年6月18日
 中間配当制度の有無 (有) 無

1. 10年3月期の業績 (平成9年4月1日 ~ 平成10年3月31日)

(1) 経営成績

(千円未満切捨)

	売上高 (対前期増減率)		営業利益 (対前期増減率)		経常利益 (対前期増減率)	
	千円	%	千円	%	千円	%
10年3月期	1,269,260	(207.3)	146,471	(193.0)	131,763	(163.9)
9年3月期	413,066		49,985		49,937	

	当期利益 (対前期増減率)		1株当たり当期利益		潜在株式調整後1株当たり当期利益	株主資本総額	総資本売上高
	千円	%	円	銭	円	銭	円
10年3月期	64,428	(169.0)	11,895	56	11,551	63	10.4
9年3月期	23,954		5,988	65	-		12.1

(注) 1. 期中平均株式数

{ 10年3月期 5,416株
 9年3月期 4,000株

2. 会計処理方法の変更

賞与引当金繰入額の計上については、従来法人税法上の支給対象期間基準による繰入限度相当額を計上しておりましたが、今期末より次期支給見込額のうち当期対応分の金額で計上しております。なお、この変更による当期損益に与える影響は軽微であります。

(2) 配当状況

	1株当たり年間配当金			配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本配当率
	円	銭	円			
10年3月期	0	0	0	—	—	—
9年3月期	0	0	0	—	—	—

(3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	千円	千円	%	円
10年3月期	1,247,583	1,018,055	81.6	150,266 47
9年3月期	375,839	218,664	58.2	54,666 12

(注) 1. 期末発行済株式数

(額面株式、1単位の株式数1株) { 10年3月期 6,775株
 9年3月期 4,000株

当期における発行済株式数の増加は、平成9年9月6日付株主割当による新株発行(1,800株)によるものおよび平成9年11月4日付の店頭公開に伴う公募増資による新株発行(975株)によるものであります。

2. 有価証券の時価と貸借対照表計上額との差額 — 千円

3. 期末現在のデリバティブ取引の時価と契約額等との差額 — 千円

[添付資料]

1. 当期の業績の概況

当期のわが国の経済は、消費税率の引き上げ、公共事業の抑制、金融システム不安の顕在化等により個人消費が低迷し、景気の先行きに不透明感・停滞感を強めました。コンピュータ関連業界におきましても、パソコンの出荷伸び率が鈍化するなど、個人ユーザーの需要が伸び悩んでおります。広告市場全般をみましても、広告量の前年同月比伸び率は鈍化しており、特に広告料金の高いテレビでの広告量では年度後半には前年同月を下回る状況になっています。

一方、国内のインターネット広告市場規模は、大手代理店の調査によると、平成9年（平成9年1月から12月）には予想を大幅に上回り約60億円の市場に成長したとの報告もあります。

このような状況の中で、当社の当期における概況は以下の通りであります。

インターネット広告事業におきましては、売上高で908,803千円(前年同期比162.7%増)と対前年同期比で562,863千円の増加となりました。これはインターネットユーザーの増加、速報系サービスの充実、インターネット広告の認知度の向上、ページビュー増加に伴う広告掲載スペースの増加、クライアントニーズに応えた新商品の開発などによります。

雑誌編集事業におきましては、売上高が221,130千円(前年同期比871.1%増)と対前年同期比で198,358千円の増加となりました。これは、平成9年1月よりソフトバンク株式会社から当社が編集を委託されておりますYahoo! Internet Guide誌が、今期は年間を通して寄与したことに加え、Yahoo! JAPAN上でのプロモーション等の相乗効果により、実売10万部を超えるインターネット関連でトップクラスの雑誌に成長したことが大きな要因であります。

技術関連売上では、ジオシティーズ株式会社から技術開発及び運用保守業務を受託したこと等により、40,256千円(前年同期比112.6%増)と対前年同期比で21,325千円の増加となりました。

その他売上では、情報掲載サービスにおきまして、今下期からのヤフートラベルのサービス開始、企業情報掲載社数の伸びなどにより、87,723千円(前年同期比471.6%増)と、対前年同期比で72,376千円の増加となりました。

以上の結果、当期における全社の売上高は1,269,260千円（前年同期比207.3%増）、営業利益は146,471千円（前年同期比193.0%増）、経常利益は131,763千円（前年同期比163.9%増）、当期利益は64,428千円（前年同期比169.0%増）となりました。

（なお、今期の業績の詳細につきましては、添付資料の「1997年度第4四半期及び通期の事業概況について」をご参照ください。）

2. 来期の事業見通し

来期につきましては、検索サービスや情報提供サービスの充実に加え、米国 Yahoo と同様の各種サービスを追加していくことにより、「No. 1 インターネット・メディア・カンパニー」としての地位を確立・維持していきます。現在すでに 1 日 900 万ページを超えるユーザーからのアクセスがありますが、国内のインターネット・ユーザー数も急成長を続けるものと予想されており、ますます広告メディアとしての価値が高まるものと考えられます。米国の例を見ても、インターネット広告支出はアクセス数が上位のサイトに集中する傾向がありますので、No.1 であり続けることがきわめて重要であると認識しております。

従って、来期においては日本経済がデフレ傾向を強め一層の景気後退が懸念されており、インターネット広告市場の成長スピードが一時的に阻害される可能性があります。当社としては上記目標を第一義として事業の拡大を目指します。

来期の当社の業績予想につきましては、インターネット広告市場そのものがまだ発展途上であり、現時点において規模の拡大スピード等が明確ではないため記載いたしていません。

3. 配当政策

当社は創業以来常に株主優遇の精神を堅持しつつ、利益還元を重要な経営課題のひとつと考えております。配当につきましては、当社各期の経営業績を勘案して配当を実施することを考慮しながら、一方で企業体質の一層の強化と今後の事業展開に備えるための内部留保の充実などに努めながら決定することを基本方針としております。

第3期につきましては、内部留保の充実という観点より、配当は実施していません。

4. 貸借対照表、損益計算書及び利益処分案

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	10年3月期 (平成10年3月31日現在)	9年3月期 (平成9年3月31日現在)	比較増減 (△は減)
【資産の部】			
流動資産			
現金及び預金	129,298	14,886	114,412
売掛金	243,234	146,523	96,710
有価証券	560,532	135,426	425,106
前払費用	44,451	—	44,451
その他の流動資産	5,178	65	5,113
貸倒引当金	△1,301	△672	△628
流動資産合計	981,395	296,229	685,166
固定資産			
有形固定資産			
建物附属設備	766	418	347
器具及び備品	122,210	40,818	81,391
有形固定資産計	122,976	41,237	81,739
無形固定資産	1,294	149	1,144
投資その他の資産			
投資有価証券	56,004	—	56,004
長期貸付金	1,222	1,784	△562
長期前払費用	28,822	26,113	2,709
差入保証金	55,867	10,325	45,542
投資その他の資産計	141,917	38,223	103,694
固定資産合計	266,188	79,610	186,577
資産合計	1,247,583	375,839	871,744

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：千円)

科 目	10年3月期 (平成10年3月31日現在)	9年3月期 (平成9年3月31日現在)	比較増減 (△は減)
【負債の部】			
流 動 負 債			
買掛金	15,117	10,400	4,717
未払金	91,216	88,088	3,128
前受金	4,745	—	4,745
賞与引当金	41,742	22,780	18,962
未払法人税等	56,200	24,900	31,300
未払事業税	16,400	6,600	9,800
その他の流動負債	4,105	4,406	△300
流 動 負 債 合 計	229,528	157,175	72,353
負 債 合 計	229,528	157,175	72,353
【資本の部】			
資 本 金	434,787	200,000	234,787
資 本 準 備 金	500,175	—	500,175
そ の 他 の 剰 余 金			
当 期 未 処 分 利 益	83,092	18,664	64,428
資 本 合 計	1,018,055	218,664	799,390
負 債 ・ 資 本 合 計	1,247,583	375,839	871,744

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

(2)損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	10年3月期		9年3月期		前期比 百分比
		自平成9年4月1日 至平成10年3月31日		自平成8年4月1日 至平成9年3月31日		
		金 額	百分比	金 額	百分比	
売 上 高		1,269,260	100.0%	413,066	100.0%	307.3%
売 上 原 価		109,631	8.6%	18,851	4.6%	581.6%
売 上 総 利 益		1,159,628	91.4%	394,215	95.4%	294.2%
販売費および一般管理費		1,013,157	79.8%	344,230	83.3%	294.3%
営 業 利 益		146,471	11.5%	49,985	12.1%	293.0%
営 業 外 収 益		5,359	0.4%	696	0.2%	769.0%
営 業 外 費 用		20,067	1.6%	744	0.2%	2695.5%
1. 新株発行費		6,940		—		
2. 株式公開費用		12,001		—		
3. その他		1,125		744		
経 常 利 益		131,763	10.4%	49,937	12.1%	263.9%
特 別 利 益		—	—	—	—	—
特 別 損 失		—	—	955	0.2%	—
税引前当期利益		131,763	10.4%	48,982	11.9%	269.0%
法人税及び住民税		67,335	5.3%	25,027	6.1%	269.0%
当 期 利 益		64,428	5.1%	23,954	5.8%	269.0%
前期繰越利益(△前期未処理損失)		18,664		△5,290		
当 期 未 処 分 利 益		83,092		18,664		

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

注 記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価の方法
 ①取引所の相場のある有価証券 : 総平均法による原価法
 ②その他の有価証券 : 総平均法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 法人税法に規定する同一の基準を採用しております。
 有形固定資産 : 定率法
 長期前払費用 : 定額法
- (3) 繰延資産の処理方法
 新株発行費 : 支払時に全額費用として処理しております。
- (4) 消費税の会計処理 : 税込方式
- (5) 引当金の計上基準
 貸倒引当金 : 債権の貸倒れによる損失に備えるため、法人税法の規定に基づく繰入限度相当額（法定繰入率）に加えて個別の債権について回収不能見積額を計上しております。
 賞与引当金 : 今期より、従業員に対する賞与の支給に備えるため、次期支給見込額のうち当期対応分の金額を計上しております。なお、前期までの法人税法の規定による支給対象期間基準に基づく繰入限度相当額によった場合に比べての当期損益与える影響は軽微であります。

2. 有形固定資産の減価償却累計額

(当期)	(前期)
41,184 千円	6,921 千円

3. 当期中の発行済株式総数の増加内訳

① 株主割当	新株発行日 平成9年9月6日 発行株式数 1,800株 発行価格 50,000円 資本組入額 90,000千円 払込金総額 90,000千円 割当先 ソフトバンク 1,080株 ヤフーインク 720株	
② 有償一般募集	新株発行日 平成9年11月4日 発行株式数 975株 発行価格 700,000円 資本組入額 144,787千円 払込金総額 644,962千円	

(3)利益処分案

(単位：千円)

科 目	10年3月期	9年3月期
当 期 未 処 分 利 益	83,092	18,664
これを次のとおり処分します		
役 員 賞 与 金	7,300	—
(うち監査役賞与金)	(300)	(—)
次 期 繰 越 利 益	75,792	18,664

5. 品目別売上高

(単位：千円)

期 別 品 目	10年3月期 自平成9年4月1日 至平成10年3月31日		9年3月期 自平成8年4月1日 至平成9年3月31日		前期比
	金 額	百分比	金 額	百分比	百分比
	広告掲載売上高	908,803	71.6%	345,939	83.7%
その他の	360,456	28.4%	67,126	16.3%	537.0%
合 計	1,269,260	100.0%	413,066	100.0%	307.3%

6. 有価証券の時価等

(単位：千円未満切捨)

期 別 種 類	10年3月期 (平成10年3月31日現在)			9年3月期 (平成9年3月31日現在)		
	貸借対照表 価	時 価	評価損益	貸借対照表 価	時 価	評価損益
(1)流動資産に属するもの						
株 式	—	—	—	—	—	—
債 券	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—	—	—
(2)固定資産に属するもの						
株 式	—	—	—	—	—	—
債 券	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—
小 計	—	—	—	—	—	—
合 計	—	—	—	—	—	—

(注) 上記の時価情報開示対象から除いた有価証券の貸借対照表計上額は次の通りであります。
流動資産に属するもの

	10年3月期末 (平成10年3月31日現在)	9年3月期末 (平成9年3月31日現在)
MMF	460,991千円	135,426千円
割引国債	99,541千円	—

7. デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益
該当事項はありません。

8. 役員の異動

(1)代表者の異動
該当事項はありません。

(2)その他の役員の異動
該当事項はありません。



各 位

平成 10 年 5 月 11 日
ヤフー株式会社
東京都中央区日本橋箱崎町 2 4 番 1 号
コード番号 4 6 8 9
問い合わせ先 取締役 管理部長
梶川 朗
TEL (03) 5 6 4 2 - 8 0 2 8

平成 10 年 3 月期決算短信の訂正について

平成 10 年 4 月 27 日にお配りいたしました、平成 10 年 3 月期決算短信において誤りがありましたので、下記のとおり訂正させていただきます。

記

1. 決算短信

「1. 10 年 3 月期の業績 (1) 経営成績」

(訂正前)

	潜在株式調整後 1 株当たり当期利益
	円 銭
10 年 3 月期	11,551 63
9 年 3 月期	—

(訂正後)

	潜在株式調整後 1 株当たり当期利益
	円 銭
10 年 3 月期	11,558 30
9 年 3 月期	—

2. 添付資料

「4. 貸借対照表、損益計算書及び利益処分案（3）利益処分案」

（訂正前）

（単位：千円）

科 目	10年3月期	9年3月期
当期末処分利益	83,092	18,664
これを次のとおり処分します		
役員賞与金	7,300	—
（うち監査役賞与金）	(300)	(—)
次期繰越利益	75,792	18,664

（訂正後）

（単位：千円）

科 目	10年3月期	9年3月期
当期末処分利益	83,092	18,664
これを次のとおり処分します		
利益準備金	730	—
役員賞与金	7,300	—
（うち監査役賞与金）	(300)	(—)
次期繰越利益	75,062	18,664

以上